

昭和 26 年

# 福岡県統計年鑑

福岡県統計年鑑

昭和 26 年

福岡縣

昭和 26 年

福岡県統計年鑑

福岡縣

## 発刊のことば

ここに昭和26年版福岡県統計年鑑を刊行する。

この年鑑は、県内における各種の統計資料を集め、本県の現勢について可能な  
なかぎり正確な鳥瞰図を提供し、統計に基づく合理的、科学的な行動、運営の  
資とするために編さんしたものである。

ひるがえつて本書は終戦後第4版を刊行するに至つたが、未だ統計年鑑としての体裁と、内容とは完璧とはいえない。更に実践行動の指針として最も権威ある座右の書とするためには、なお改善すべき幾多の欠陥を残している。今次の年鑑の編集に当つては、従来の不備な点を改善するとともに資料の取捨選択、形式の統一化に一層の意を用いたものであるが、遺憾ながら技術的、またその他の理由によつて、未だその目的を達成しえなかつた。今後利用者各位の批判と協力によつて、更に改善を期したいと思う。

最後に本書がここに刊行をみるに当り、資料を提供していただいた関係各位の御厚意に対して厚く感謝の意を表する次第である。

昭和27年6月

福岡県総務部統計課長

白川英留

## 目 次

## 第1章 行政区画

1. 本県管轄の沿革	1
2. 市町村廃置分合一覧	2
3. 市町村区画	4

## 第2章 土 地

1. 県及び市郡の面積と広袤	11
2. 山 林	12
3. 河 川	14
4. 課 稅 地	15
5. 非 課 稅 地	16

## 第3章 気 象

1. 管内觀測所一覧表	17
2. 気 温	18
1. 年次別平均気温	18
2. 月別平均気温	19
3. 最高気温	20
4. 最低気温	21
3. 降 水 量	22
1. 年次別降水量	22
2. 月別降水量	23
4. 日 照 時 数	24
1. 年次別、月別日照時数	24
5. 初 霜 終 霜	25
6. 初 雪 終 雪	26
7. 最 多 風 向	27
1. 年次別最多風向	27
2. 月別最多風向	28

## 第4章 人 口

1. 人口及び世帯	29
1. 全国府県別人口	29
2. 常住人口累年比較	30
3. 市郡別世帯数	31
4. 町村別世帯数及び人口	32
2. 昭和25年国勢調査10%抽出集計による結果	38
1. 国籍又は出身地及び男女別人口	38
2. 年令別人口	38
3. 配偶関係及び男女別15才以上人口	39
4. 就業状態年令及び男女別10才以上人口	39
5. 職業(大分類)男女別14才以上就業者数	39
6. 農林非農林男女別14才以上就業者数	39
7. 産業(大分類)従業上の地位男女別 14才以上就業者数	40
8. 農林及び非農林業就業時間及び男女別 14才以上の就業者数	40
9. 14才以上完全失業者の失業前の職業	40

10. 14才以上完全失業者の失業前の産業	40
11. 14才以上完全失業者の失業前の失業者の地位	41
12. 年令及び男女別6~24才の在学者数	41
13. 在学年数及び男女別25才以上人口	41
14. 人員階級別一般世帯数及び世帯人員	41
15. 住宅の種別及び所有の関係別	41
16. 屋敷別(住宅に住んでいる)一般世帯数	41
17. 種別所有の関係及び就業中の世帯主の 従業上の地位別住宅数	42
18. 世帯主の産業別一般世帯数世帯人員及び家族数	42
19. 家族の数別一般世帯数	42
20. 配偶関係及び男女別一般世帯世帯主の数	42
21. 年令及び男女別一般世帯世帯主の数	42
3. 人口動態累年比較	43
4. 人口動態月別累年比較	44
1. 出 生	44
2. 死 亡	44
3. 乳 児 死 亡	44
4. 死 産	45
5. 婚 姻	45
6. 離 婚	45
5. 人口動態総括表	46
6. 主要死因別死亡数	47
7. 年令別月別死亡数	48
8. 人口動態月別出生数	49
9. 人口動態月別死亡数	50
10. 人口動態月別乳児死亡数	51
11. 人口動態月別死産数	52
12. 人口動態月別婚姻数	53
13. 人口動態月別離婚数	54
14. 結 核 死 亡 数	55

## 第5章 労 動

1. 一ヶ月一人当たり平均労働状況	57
2. 主要産業の雇用趨勢	63
3. 26年3月中学校卒業者職業紹介状況	63
4. 企業整備産業別月別発生状況	64
5. 常用及び臨時職業紹介状況	66
6. 日雇職業紹介状況	66
7. 産業別規模別組合員数	67

## 第6章 農 業

1. 専業、兼業別農家数	69
2. 農 家 人 口	70
3. 経営耕地面積広狭別農家数	71
4. 小自作別農家数及びその経営農用地面積	78
5. 農家の経営する土地	80
6. 昭和26年産、米、麦、供出数量	81
7. 主要農作物付面積及び実収量	94

## 2 目次

1. 米	94
2. 甘 蕎	95
3. な た ね	95
4. 夫	96
5. 馬 鈴 薯	97
6. そ ら ま め	98
7. え ん ど う	98
8. 農作物収穫面積	99
9. 農家の畜力及び機械力の使用戸数	113
10. 家畜飼養農家数及び飼養頭数	114
11. 畜力及び機械力の使用状況	115
12. 農作業に使用した畜力及び機械力種類別農家数	126
13. 蚕 (昭和25年)	127
1. 総 収 蒼 高	127
2. 春 蚕	128
3. 夏 秋 蚕	129
14. 蚕 (昭和26年)	130
1. 総 収 蒼 高	130
2. 春 蚕	131
3. 夏 秋 蚕	132
15. 一戸当たり農家経済	133
16. 農家の一戸当たり家計費	137
17. 全国の農家経済 (一戸当たり)	140
18. 農業、山林労働賃金及び農業用料金	141
19. 農村物価	142
20. 屠殺頭数及び肉量	146
<b>第7章 林業</b>	
1. 林野面積	147
1. 国有林	147
2. 民有林	148
2. 林相別林野面積	150
3. 森林更新面積	151
4. 公私有林造林面積 (昭和25年)	153
5. 公私有林造林面積 (昭和26年)	154
6. 山行に供した山林苗木	156
7. 林野別産物	159
8. 木炭検査実績	161
9. 保安林面積	164
<b>第8章 水産業</b>	
1. 渔業調整委員会委員選挙	167
2. 渔業種類別漁船数	168
1. 無動力船	168
(1) 海水面	168
(2) 内水面	168
2. 有動力船	168
(1) 5屯未満のもの	168
(2) 5屯以上のもの	169
3. 渔種別漁獲高	170
1. 月 別	170
2. 渔港別	172
4. 渔法別漁獲高	174
5. 製 塩	175
1. 月別製塩高	175
6. 水産業協同組合	177
<b>第9章 鉱業</b>	
1. 石炭	179
1. 石炭鉱業労務状況	179
2. 石炭出炭高	179
2. 鉱産物生産高	180
1. 金属生産高	180
2. 非金属生産高	180
3. 亜 炭	180
<b>第10章 工業</b>	
1. 産業分類別規模別市郡別工場数従業者数生産額	181
1. 全産業	181
2. 食料品製造業	182
3. 紡織業	183
4. 衣服及び身廻品 (繊維及び類似品) 製造業	184
5. 木材及び木製品製造業 (家具を除く)	185
6. 家具及び建具製造業	186
7. 紙及び類似品製造業	187
8. 印刷出版及び類似産業	188
9. 化学工業	189
10. 石油及び石炭製品製造業	190
11. ゴム製品製造業	191
12. 皮革及び皮革製品製造業	192
13. ガラス及び土石製品製造業	193
14. 第一次金属製造業	194
15. 金属製品製造業	195
16. 機械製造業 (電気機械器具を除く)	196
17. 電気機械器具製造業	197
18. 輸送用機械器具製造業	198
19. 医療機械理化学機械写真機光学機械器具及び時計製造業	199
20. その他の製造業	200
<b>第11章 電気、事業所</b>	
1. 発電設備	201
2. 電燈需用実績	201
1. 契約口数	201
2. 契約電燈数	202
3. 使用電力量	202
4. 用途別電力需要	203
1. 契約口数	203
2. 契約とK.W数	204
5. 業種別電力需用	205
6. 九州地区発受電実績	205
7. 昭和26年事業所調査	207

1. 事業所数と従業者数の都道府県別分布	207
2. 事業所数	214
1. 全産業	214
9. 従業者数	216
1. 全産業	216
<b>第12章 建築</b>	
1. 築造主別着工建築数	219
1. 月別	219
2. 各市郡別	221
2. 利用関係別着工住宅数	223
1. 市郡別	223
3. 租賃別着工住宅数	224
1. 月別	224
<b>第13章 交通、貿易</b>	
1. 道路現況	225
2. 道路現況資料	225
3. 橋梁現況	226
4. 鉄道、軌道荷葉杆数	227
5. 国有鉄道乗降車人員および貨物取扱数量	228
6. 国有鉄道旅客収入	230
7. 国有鉄道貨物収入	232
8. 地方鉄道及び軌道	233
1. 乗降車人員及び旅客収入	233
2. 貨物取扱数量及び貨物収入	233
9. 郵便	234
1. 県別郵便局数	234
2. 県別配達書簡及び保険扱郵便物数	234
3. 第三種郵便物認可数	234
10. 電信	235
1. 電信取扱局所数	235
2. 国内電報通数	235
3. 国外電報通数	235
11. 外国貿易船出入港状況	236
1. 港別、月別	236
2. 港別、順級別、船舶入港数	236
12. 輸出貨物数量及び金額	237
1. 港別、順級別	237
<b>第14章 金融、財政</b>	
1. 日本銀行券発行高	239
2. 福岡銀行主要勘定	239
3. 県内金融機関別預金および残高	240
1. 預金の部	240
2. 貸出の部	240
4. 信託銀行主要勘定	242
1. 負債	242
2. 資産	242
5. 銀行貸付勘定	243
6. 信用、農業協同組合主要勘定	244
7. 農林中企主要勘定	244
8. 県内証券取引高	245
9. 県内手形交換高	245
10. 国税 (累年)	246
11. 国税調定及び滞納額	246
12. 県税徴収成績 (決算)	247
1. 市郡別	247
2. 税目別	248
13. 県一般会計才入才出決算額	249
1. 戻入	249
2. 戻出	249
14. 県特別会計歳入歳出額	251
15. 市町村歳入歳出決算額	252
1. 戻入の部	252
2. 戻出の部	253
16. 市町村債	254
<b>第15章 公務員、選挙、司法警察</b>	
公務員選挙の部	
1. 市町村職員数	255
2. 本庁人員	256
3. 地方事務所現員数	260
4. 県知事選挙投票結果	261
5. 県会議員選挙投票結果	262
6. 県会議員党派別得票数	263
司法警察の部	
1. 民事訴訟件数	264
1. 高等裁判所	264
2. 地方裁判所	264
3. 簡易裁判所	264
2. 訴訟件数	266
3. 家事事件数	268
1. 家事審判事件数	268
2. 家事審判事件数 (主要事件別)	268
3. 家事調停事件数	269
4. 家事調停事件数 (主要事件別)	269
5. 少年保護事件数	270
6. 少年保護事件数 (非行別)	270
7. 少年に対する成人の事件	272
4. 人權侵犯事件数	272
5. 登記件数	273
6. 供託金	273
7. 犯罪発生検挙数	274
1. 國家地方警察	274
2. 自治体警察	274
<b>第16章 教育、文化</b>	
1. 学校総覧	277
2. 学令児童数	277

#### 4. 圖 次

3. 学 令 生 徒 数	277
4. 小 学 校 総 覧	278
5. 小 学 校 教 員 数	279
6. 小 学 校 職 員 数	279
7. 中 学 校 総 覧	280
8. 中 学 校 教 員 数	280
9. 中 学 校 職 員 数	280
10. 高 等 学 校	281
11. 高等学校生徒数	282
12. 高等学校教員数	282
13. 高等学校職員数	282
14. 図書館利用状況	283
1. 公 民 館	283
2. 公 民 館蔵書	283
3. 公 民 館備品	283
15. ラジオ受信契約数	284

#### 第 17 章 厚 生、衛 生

1. 民 生 委 員	285
2. 生活保護法による保護費	286
3. 結核死亡者数	286
4. 医療従事者数	288
保 健 所 別	288
5. 医 療 施 設	289
保 険 所 別	289
6. 保険者及び保険給付	290
國 民 保 険	290

#### 第 18 章 災 害 事 故

1. 火 灾 状 況	291
2. 月別火災原因調	292
3. 九州出炭高就業延人員及び災害者数	293
4. 九州炭鉱事由別災害調	293
5. 一般電気事故	294
6. 出火感電事故	294
7. 交 通 事 故	295
1. 交通取締処分	295
2. 交通事故件数	295

## 第 1 章

## 行 政 区 画